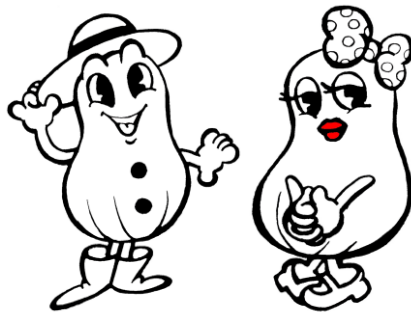


令和4年度
決算の状況

八街市イメージキャラクター



ピーちゃん

ナツちゃん

八街市総務部財政課

目 次

1. 一般会計決算の概要	1
2. 一般会計歳入決算の状況	
(1) 歳入全般の状況	2
(2) 市税収入の状況	3
(3) 地方交付税・臨時財政対策債の状況	3
3. 一般会計歳出決算の状況	
(1) 目的別内訳	4
(2) 性質別内訳	5
4. 特別会計決算の概要	
(1) 国民健康保険特別会計	6
(2) 後期高齢者医療特別会計	6
(3) 介護保険特別会計	6
5. 下水道事業会計剰余金の処分及び決算の概要	7
6. 水道事業会計剰余金の処分及び決算の概要	7
7. 市債の年度末現在高の状況	8

○総合計画2015の施策体系

[将来都市像] ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまた

[八つの街づくり宣言]

- 一の街 めざします！便利で快適な街
- 二の街 めざします！安全で安心な街
- 三の街 めざします！健康と思いやりにあふれる街
- 四の街 めざします！豊かな自然と共生する街
- 五の街 めざします！心の豊かさを感じる街
- 六の街 めざします！活気に満ちあふれる街
- 七の街 めざします！市民とともにつくる街
- 八の街 めざします！市民サービスの充実した街

令和4年度決算の状況

(令和5年9月定例会議案第9～14号資料)

八街市総務部財政課

1. 一般会計決算の概要

令和4年度の一般会計決算は、市税等の歳入確保に努めるとともに、基本構想で定められた将来都市像「ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまた」の実現に向け、「八街市総合計画2015」に位置づけした各施策を実施し、歳入が275億7千787万5千円（前年度比4.7%の増）、歳出が260億6千722万6千円（前年度比4.4%の増）となり、形式収支は15億1千64万8千円（前年度比1億4千1万6千円の増）、実質収支は14億1千293万1千円（前年度比3億6千763万3千円の増）となりました。

また、単年度収支は3億6千763万4千円、実質単年度収支は△8千7万7千円となりました。

【令和4年度一般会計決算収支の状況】

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
歳入総額 A	27,577,875	26,333,164	1,244,711	4.7
歳出総額 B	26,067,226	24,962,532	1,104,694	4.4
歳入歳出差引（形式収支） C=A-B	1,510,648	1,370,632	140,016	
翌年度へ繰り越すべき財源 D	97,717	325,334	△ 227,617	
実質収支額 C-D	1,412,931	1,045,298	367,633	
実質収支額のうち地方自治法23 3条の2の規定による基金繰入額	710,000	600,000	110,000	
単年度収支額	367,634	△ 3,378	371,012	
実質単年度収支額	△ 80,077	△ 163,047	82,970	

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

2. 一般会計歳入決算の状況

(1) 歳入全般の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
	決算額 ①	構成比	決算額 ②	構成比		
市 税	7,483,909	27.1	7,213,227	27.4	270,682	3.8
地方交付税	4,774,311	17.3	4,623,298	17.6	151,013	3.3
国庫支出金	6,612,936	24.0	7,049,439	26.8	△ 436,503	△ 6.2
県支出金	1,620,041	5.9	1,784,519	6.8	△ 164,478	△ 9.2
繰 入 金	562,811	2.0	295,130	1.1	267,681	90.7
うち財政調整基金	447,762	1.6	159,684	0.6	288,078	180.4
市 債	2,659,800	9.6	1,751,500	6.7	908,300	51.9
うち臨時財政対策債	294,200	1.1	708,300	2.7	△ 414,100	△ 58.5
そ の 他	3,864,067	14.0	3,616,051	13.7	248,016	6.9
合 計	27,577,875	100.0	26,333,164	100.0	1,244,711	4.7

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

- ① 市税については、市民税のうち、個人所得割が4千907万9千円(1.6%)、固定資産税では、家屋が8千854万7千円(6.5%)、償却資産が5千945万7千円(9.7%)の増収となった影響により、前年度と比較して2億7千68万2千円の増となりました。
- ② 地方交付税については、普通交付税が1億3千118万3千円(3.0%)の増、また、特別交付税についても1千983万円(8.1%)と増になったことにより、前年度と比較して1億5千101万3千円の増となりました。
- ③ 国庫支出金については、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費補助金の減(△628,301千円)、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の減(△390,395千円)、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金の増(372,742千円)、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増(318,993千円)などにより、前年度と比較して4億3千650万3千円の減となりました。
- ④ 県支出金については、衆議院議員選挙執行委託金の減(△22,250千円)、学校安全総合支援事業委託金の減(△13,502千円)、参議院議員選挙執行委託金の増(29,989千円)、障害児通所給付費負担金の増(17,257千円)などにより、前年度と比較して1億6千447万8千円の減となりました。
- ⑤ 繰入金については、財政調整基金繰入金の増(288,078千円)、介護保険特別会計繰入金(過年度精算分)の減(△26,156千円)などにより、前年度と比較して2億6千768万1千円の増となりました。
- ⑥ 市債については、総務債の庁舎整備事業の増(123,300千円)、衛生債のごみ処理施設整備事業の増(1,064,100千円)、臨時財政対策債の減(△414,100千円)などにより、9億830万円の増となりました。

(2) 市税収入の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
市 民 税	3,499,391	3,444,189	55,202	1.6
個 人	3,171,220	3,121,981	49,239	1.6
法 人	328,171	322,208	5,963	1.9
固定資産税	2,917,946	2,765,910	152,036	5.5
土 地	797,147	792,815	4,332	0.5
家 屋	1,445,028	1,356,481	88,547	6.5
償却資産・交付金	675,771	616,614	59,157	9.6
その他	1,066,572	1,003,128	63,444	6.3
合 計	7,483,909	7,213,227	270,682	3.8

(3) 地方交付税・臨時財政対策債の状況

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
地方交付税	4,774,311	4,623,298	151,013	3.3
普通交付税	4,511,003	4,379,820	131,183	3.0
特別交付税	263,308	243,478	19,830	8.1
臨時財政対策債	294,200	708,300	△ 414,100	△ 58.5
合 計 (実質的な地方交付税)	5,068,511	5,331,598	△ 263,087	△ 4.9

3. 一般会計歳出決算の状況

(1) 目的別内訳

(単位：千円)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
	決算額 ①	構成比	決算額 ②	構成比		
議 会 費	198,385	0.8	201,936	0.8	△ 3,551	△ 1.8
総 務 費	2,146,181	8.2	1,918,288	7.7	227,893	11.9
民 生 費	11,088,599	42.5	11,618,067	46.5	△ 529,468	△ 4.6
衛 生 費	4,321,321	16.6	2,956,087	11.8	1,365,234	46.2
農林水産業費	274,295	1.1	512,641	2.1	△ 238,346	△ 46.5
商 工 費	360,189	1.4	270,984	1.1	89,205	32.9
土 木 費	1,710,447	6.6	1,929,368	7.7	△ 218,921	△ 11.3
消 防 費	1,306,662	5.0	1,339,927	5.4	△ 33,265	△ 2.5
教 育 費	2,757,917	10.6	2,313,461	9.3	444,456	19.2
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
公 債 費	1,903,231	7.3	1,901,772	7.6	1,459	0.1
合 計	26,067,226	100.0	24,962,532	100.0	1,104,694	4.4

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

- ① 議会費については、議員報酬等の減(△6,593千円)などにより、前年度と比較して355万1千円の減となりました。
- ② 総務費については、庁舎整備費の増(93,867千円)、参議院議員選挙費の増(30,963千円)、ふれあいバス運行事業費の増(27,141千円)、社会保障・税番号制度関連事務費の減(△23,131千円)、衆議院議員選挙費の減(△22,413千円)などにより、前年度と比較して2億2千789万3千円の増となりました。
- ③ 民生費については、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費の減(△785,811千円)、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費の減(△529,887千円)、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費の増(372,742千円)、子育て世帯物価高騰支援事業費の増(159,002千円)などにより、前年度と比較して5億2千946万8千円の減となりました。
- ④ 衛生費については、ごみ焼却施設基幹的設備改良事業費の増(1,385,585千円)などにより、前年度と比較して13億6千523万4千円の増となりました。
- ⑤ 農林水産業費については、被災農業施設等復旧支援事業費[明許繰越分]の減(△259,880千円)、八街市農業元気アップ支援金事業費の増(23,364千円)などにより、前年度と比較して2億3千834万6千円の減となりました。
- ⑥ 商工費については、やちまたプレミアム付商品券事業費の増(161,095千円)、八街市がんばる中小企業等支援金事業費の減(△99,724千円)などにより、前年度と比較して8千920万5千円の増となりました。
- ⑦ 土木費については、道路整備事業費[明許繰越分]の減(△97,612千円)、下水道事業会計繰出事業費の減(△72,903千円)、住宅施設整備事業費の増(30,374千円)などにより、前年度と比較して2億1千892万1千円の減となりました。
- ⑧ 消防費については、佐倉市八街市酒々井町消防組合費の減(△22,003千円)、消防設備整備事業費の減(△9,513千円)などにより、前年度と比較して3千326万5千円の減となりました。
- ⑨ 教育費については、小学校・中学校施設改修事業費[明許繰越分]の増(234,379千円)、スポーツプラザ整備事業費の増(96,054千円)、小学校・中学校ICT環境整備事業費の増(96,316千円)、小学校体育館トイレ改修事業費[明許繰越分]の減(△68,602千円)などにより、前年度と比較して4億4千445万6千円の増となりました。

(2) 性質別内訳

(単位：千円)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
	決算額 ①	構成比	決算額 ②	構成比		
義務的経費	13,058,342	50.1	13,739,064	55.0	△ 680,722	△ 5.0
人件費	4,550,974	17.5	4,474,961	17.9	76,013	1.7
扶助費	6,604,137	25.3	7,362,331	29.5	△ 758,194	△ 10.3
公債費	1,903,231	7.3	1,901,772	7.6	1,459	0.1
投資的経費	3,636,851	14.0	1,864,221	7.5	1,772,630	95.1
普通建設事業費	3,636,851	14.0	1,864,221	7.5	1,772,630	95.1
災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の経費	9,372,033	36.0	9,359,247	37.5	12,786	0.1
物件費	4,092,520	15.7	3,827,261	15.3	265,259	6.9
補助費等	2,930,917	11.2	3,224,398	12.9	△ 293,481	△ 9.1
積立金	133,001	0.5	140,457	0.6	△ 7,456	△ 5.3
繰出金	2,080,150	8.0	2,023,365	8.1	56,785	2.8
その他	135,445	0.5	143,766	0.6	△ 8,321	△ 5.8
合 計	26,067,226	100.0	24,962,532	100.0	1,104,694	4.4

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

- ① 人件費については、正規職員、再任用職員及び会計年度任用職員の数が増となったことなどにより、前年度と比較して7千601万3千円の増となりました。
- ② 扶助費については、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費の減(△785,811千円)、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費の減(△529,887千円)などにより、前年度と比較して7億5千819万4千円の減となりました。
- ③ 普通建設事業費については、ごみ焼却施設基幹的設備改良事業費の増(1,385,585千円)、スポーツプラザ整備事業費(96,054千円)、庁舎整備費の増(93,867千円)などにより、前年度と比較して1億7千263万円の増となりました。
- ④ 物件費については、やちまたプレミアム付商品券事業費の増(161,095千円)のほか、各種事業費に係る光熱水費及び燃料費の増などにより、前年度と比較して2億6千525万9千円の増となりました。
- ⑤ 補助費等については、被災農業施設等復旧支援事業費[明許繰越分]の減(△259,880千円)、下水道事業会計繰出事業費の減(△72,903千円)などにより、前年度と比較して2億9千348万1千円の減となりました。

4. 特別会計決算の概要

(1) 国民健康保険特別会計

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
歳入総額 A	8,581,065	8,872,411	△ 291,346	△ 3.3
歳出総額 B	8,494,967	8,768,898	△ 273,931	△ 3.1
歳入歳出差引額 C=A-B	86,098	103,514	△ 17,416	
翌年度に繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支額 C-D	86,098	103,514	△ 17,416	
実質収支額のうち地方自治法 233条の2の規定による基金繰入額	25,820	31,050	△ 5,230	

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

(2) 後期高齢者医療特別会計

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
歳入総額 A	794,451	726,675	67,776	9.3
歳出総額 B	791,881	721,238	70,643	9.8
歳入歳出差引額 C=A-B	2,570	5,438	△ 2,868	
翌年度に繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支額 C-D	2,570	5,438	△ 2,868	
実質収支額のうち地方自治法 233条の2の規定による基金繰入額	0	0	0	

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

(3) 介護保険特別会計

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
歳入総額 A	5,230,641	4,967,464	263,177	5.3
歳出総額 B	5,032,830	4,920,817	112,013	2.3
歳入歳出差引額 C=A-B	197,811	46,647	151,164	
翌年度に繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支額 C-D	197,811	46,647	151,164	
実質収支額のうち地方自治法 233条の2の規定による基金繰入額	0	0	0	

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

5. 下水道事業会計剰余金の処分及び決算の概要

○決算報告書（消費税等込み表示）

【収益的収入及び支出】

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
収益的収入	799,501	901,778	△ 102,277	△ 11.3
収益的支出	706,269	721,235	△ 14,966	△ 2.1

【資本的収入及び支出】

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
資本的収入	225,963	190,109	35,854	18.9
資本的支出	509,519	468,810	40,709	8.7

○剰余金処分計算書(案)（消費税等抜き表示）

(単位：千円)

区 分	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
年度末残高	41,973	408,662	219,550
議会の議決による処分額	0	0	△ 69,216
減債積立金の積立	0	0	△ 69,216
条例による処分額	0	0	0
処分後残高	41,973	408,662	(繰越利益剰余金) 150,334

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

6. 水道事業会計剰余金の処分及び決算の概要

○決算報告書（消費税等込み表示）

【収益的収入及び支出】

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
収益的収入	1,260,740	1,259,846	894	0.1
収益的支出	1,005,025	1,027,210	△ 22,185	△ 2.2

【資本的収入及び支出】

(単位：千円)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
資本的収入	4,200	41,574	△ 37,374	△ 89.9
資本的支出	218,748	265,584	△ 46,836	△ 17.6

○剰余金処分計算書(案)（消費税等抜き表示）

(単位：千円)

区 分	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
年度末残高	2,074,868	127,599	393,741
議会の議決による処分額	140,000	0	△ 393,741
資本金への組み入れ	140,000	0	△ 140,000
減債積立金の積立	0	0	△ 253,741
条例による処分額	0	0	0
処分後残高	2,214,868	127,599	(繰越利益剰余金) 0

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

7. 市債の年度末現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高 ①	令和4年度 発行額 ②	令和4年度元利償還額			令和4年度末 現在高①+②-③
			元金③	利子	計	
一 般 会 計	18,027,412	2,659,800	1,847,799	55,431	1,903,231	18,839,413
下水道事業特別会計	3,695,168	132,200	287,155	44,073	331,228	3,540,213
水道事業会計	1,736,278	4,200	194,039	26,720	220,759	1,546,439
合 計	23,458,858	2,796,200	2,328,993	126,224	2,455,218	23,926,065

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

